



令和6年度事業報告について

令和6年度 第2回柏市防災会議

令和7年1月28日 防災安全課

◆柏市地域防災計画の修正

【主な修正事項】

①国の防災基本計画修正に伴う反映

水害対策の強化

避難所以外で避難生活を送る避難者等への支援

避難所運営

物資調達・輸送

②市の防災体制変更に伴う修正

◆柏市・我孫子市共催水防演習

我孫子市と共催で、出水期に向け、水防要員の士気を鼓舞し、作業能力の向上を図るとともに、緊密なる連携の下に水防体制の万全を期することを目的に水防演習を実施。

実施日：令和6年6月8日(土)

場 所：我孫子市江蔵地地先利根川河川敷(利根川ゆうゆう公園内)

参加者：柏市, 我孫子市の消防団員他総員約290名



◆柏市総合防災訓練

大地震発生時を見据えたシェイクアウト訓練や実働訓練を通し、子どもや若年層をはじめとした幅広い世代に「防災」の意識向上や市と防災関係機関及び協定企業との連携強化による防災対応力向上を目的に実施。

実施日：令和6年9月21日(土)

10:30～16:30

場 所：セブンパークアリオ柏

参加者：約8,000名

実働訓練(駐車場内)



実働訓練(駐車場内)



シェイクアウト訓練(館内)



◆令和6年度地域住民防災講習会(訓練等含む)への職員派遣

月	内 容	回数	合計回数	男性	女性	合計人数
4-12	講習会	52	82	1,597	1,424	6,357
	訓練	19		764	520	
	体験学習(職員同行)	2		125	115	
	その他	9		944	868	

◆柏駅周辺帰宅困難者等対策ネットワーク会議

平成23年3月11日に発生した東日本大震災を教訓として、平時から柏駅周辺の関係機関と連携を図り、今後同規模程度の災害が発生した場合でも、円滑に対応できるよう体制の確立を目指して、平成24年5月29日に設立。鉄道事業者、バス事業者、大規模集客施設などの機関によって構成されている。

今年度の取り組み

- ・ネットワーク会議(令和7年2月6日予定)
- ・帰宅困難者対策IP無線通信訓練(令和7年2月14日予定) など



◆柏駅周辺帰宅困難者対策ネットワーク会議

≫ 帰宅困難者対策備蓄物資一覧

物資	数量
食糧(ビスケット)	780食
水(500mL)	768本
便袋	2,400枚
便袋収納袋	100枚
レスキューシート	800枚
避難所運営グッズ	1セット
発電機	1台

物資	数量
充電器	16個
毛布	760枚
アンブルボード	3台
感染症対策グッズ	1セット
使い捨て哺乳瓶	380本
液体ミルク	360缶
離乳食	384食



◆災害医療検討会

柏市地域防災計画の実効性を高め、大地震等の災害発生時における具体的な活動や、医療連携を的確に行うために、災害医療に携わる実務担当者レベルで「命を救う72時間」を検討し、具体化することを目的とした検討会。柏市医師会、柏歯科医師会、柏市薬剤師会などの機関によって構成されている。

今年度の取り組み

- ・第一回災害医療検討会会議(令和6年6月28日)
- ・通信訓練(令和6年8月27日)
- ・第二回災害医療検討会会議(令和6年10月16日)
- ・救護本部訓練(令和7年1月16日) など

◆災害時応援協定締結



一般社団法人日本キッチンカー経営審議会

(令和6年11月20日締結)

災害時におけるキッチンカーによる物資の供給等に関する協定書



千葉県弁護士会

(令和6年12月9日締結)

災害時における法律相談等に関する協定書

◆台風7号に伴う対応(令和6年8月15日~17日)

台風7号接近に伴い、令和6年8月15日に配備検討会議を実施し、同年8月16日から17日にかけて自主避難所開設等の災害対応に従事した。

警報	発表から解除	
大雨	8/16 4:16発表 ~ 8/16 22:42解除	
暴風	8/16 9:25発表 ~ 8/16 21:05解除	
雨量	消防局たなか分署	計測
積算雨量	71.5mm	降り始めから8月17日(土)午前8時まで
被害報告	倒木2本, 停電発生(1,523棟)	
避難所(避難者)	20箇所を開設(自主避難所として開設(避難者28名))	



◆南海トラフ地震臨時情報発表に伴う対応(令和6年8月8日～15日)

令和6年8月8日19時15分に気象庁から南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)が発表され, 政府としての「特別な注意の呼びかけ」に伴い, 柏市では情報発信を行った。



≫≫ 発信媒体

媒体	発信日	内容
柏市HP	8月8日～8月15日	地震に関する備えについて
X	8月8日	

※参考

- ・柏市は南海トラフ地震防災対策推進地域の対象外
- ・市内の震度は最大クラスの地震で震度5強と想定されている

1.避難所等における防災資機材の整備

避難所等の防災資機材の拡充を実施し、非常用電源として活用できる電気自動車等を導入、マンホールトイレの新設、ペット避難資機材の追加配備等を行った。

電動車



電気自動車 19台, ハイブリッド車 20台
計 39台

マンホールトイレ



市内小中学校6校
計 36基

ペットケージ



新たに避難所41箇所へ大・中・小2個ずつ
計 246個

2.災害後72時間を乗り切る体制の構築

◆生活用水の整備

災害時における生活用水の確保を目的として、手押し式の井戸を10ヶ所整備。

令和6年度新規設置場所

小学校	花野井小学校, 風早南部小学校, 逆井小学校, 酒井根東小学校, 大津ヶ丘第一小学校, 柏第三小学校
中学校	富勢中学校, 松葉中学校, 柏第二中学校
高校	市立柏高等学校



3. 災害後72時間を乗り切る体制の構築

◆飲料水の整備及び改修

安定した飲料水の確保のため、各コミュニティエリアにある整備済みの老朽化した耐震性井戸付き貯水装置を改修。

令和6年度改修：酒井根小学校の工事を令和7年3月から実施予定【継続事業】

建屋



自家用発電機



装置



給水場



4. ペット避難対策

◆ ペット避難所の拡充

ペット同伴避難が可能になっている近隣センターと市立中学校に追加して、市立小学校をペット避難が可能な施設として追加、今年度中に公表予定。

【取り組み】

令和6年度ペット避難可能施設

近隣センター(全地区災害対策本部)	20施設
全柏市立中学校	42校
全柏市立小学校(今年度新規追加 2/3から)	21校

ペット避難ガイドラインで公表



5.災害対応力の強化

◆管路内水位観測システム(リスクマ)の導入

豪雨発生による内水氾濫の予測を目的とし、管路内等で観測した水位等をリアルタイムで確認できる情報システムの本稼働を開始。

また、国土交通省実施の「ワンコイン浸水センサ実証実験」に参加し、市内で過去に道路冠水等被害があった箇所を中心に、道路冠水情報等の閲覧も可能。

管路内の推移画面



6.災害対応における環境整備

◆Starlink, マルチモニター等を設置

災害対策本部の移設に伴い、大規模災害発生の際、対応する職員が通信網の断絶や制限に影響されず情報を把握・共有し、迅速に対応可能な環境を整備。

Starlink

危機管理部, 土木部, 上下水道局, 消防局



大型マルチモニター(6面×55型)

庁議室



モニター(4面×55型)

危機管理部, 土木部, 上下水道局, 消防局

